

39期生（令和2年4月入学） 授業内容計画

教科名【 管理栄養士受験対策Ⅲ 】

教員名【 岡野 伊浩 】

| 講義No. | 授 業 内 容 |
|-------|---|
| 1 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち ヒトの細胞の構造とオルガネラの働き、生体膜の構造について学ぶ |
| 2 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 表皮の種類と機能、化生の種類と原因について学ぶ |
| 3 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち アミノ酸の構造、光学異性体、機能について学ぶ |
| 4 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 糖の構造、種類、脂肪酸の構造について学ぶ |
| 5 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 核酸（DNA、RNA）の構造とセントラルドグマについて学ぶ |
| 6 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 酵素の働き（活性化エネルギーについて）と補因子、阻害剤、アロステリック効果による活性調節について学ぶ |
| 7 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち アミノ酸の代謝について学ぶ |
| 8 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 糖質の代謝（解糖系、TCAサイクル、電子伝達系）について学ぶ |
| 9 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 脂質の代謝（合成、β酸化）について学ぶ |
| 10 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 細胞・組織の変化の中で、ネクローシスとアポトーシス、萎縮と肥大について学ぶ |
| 11 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 心臓死・脳死・植物状態の違い、腫瘍の分類と悪液質について学ぶ |
| 12 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち バイタルサイン（体温、脈拍、血圧、呼吸速度）とJCSについて学ぶ |
| 13 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 身体徴候と疾病について学ぶ |
| 14 | 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 咀嚼・嚥下に関する器官の構造・機能について学ぶ |
| 15 | 学期末試験 |

到達目標：管理栄養士の国家試験で主に人体の構造と機能および疾病の成り立ちについての問題を解答できる力を身につける。

教科書名【 ケアバンク 管理栄養士国家試験問題解説 MEDIC MEDIA 】

単位履修の方法と達成度の測定方法

授業の出欠と期末試験にて判定

・授業評価は出席回数が10回以上無ければ、D判定となり期末試験を受験できない。

・S・A・B・C・Dで判定（Dは不合格）

（総合獲得点数 S：90点以上 A：80～89点 B：70～79点 C：60～69 D：59点以下※不合格）

※D評価の者は、教員が必要と判断した場合には再試験を行うことができる。